

ドイツの言語と文化 第3回 言語パート2: 名詞の性・数・格、冠詞

1. ドイツ語の名詞の性

・ドイツ語の名詞は、**男性名詞**、**女性名詞**、**中性名詞**という、3つの性に分かれている。これは、英語にはない要素である。

・人間を表す名詞などで性別が明らかな場合は、それに従う。

(例) Vater 父、Mutter 母、Bruder 兄弟、Schwester 姉妹、
Onkel おじ、Tante おば、Mann 男性、夫、Frau 女性、妻、
Sohn 息子、Tochter 娘

* 職業名などには、必ず男性形と女性形がある。

(例) Student 男子学生、Studentin 女子学生、Lehrer 男性教師、
Lehrerin 女性教師、Freund 男の友人、Freundin 女の友人、
Arzt 男性医師、Ärztin 女性医師

・人間を表すもの以外の名詞にも、あらかじめ性が与えられている。何性であるかは慣習的に決まっており、名詞の性質とは関係がない。

(例) Baum 木、Brief 手紙、Himmel 空、Hut 帽子、
Kugelschreiber ボールペン、Stuhl 椅子、Tisch 机、Wagen 車
Bleistift 鉛筆、Lampe 電灯、Stadt 都市、Tasche かばん、
Uhr 時計、Buch 本、Heft ノート、Haus 家、
Auge 目、Auto 自動車、Fenster 窓、Foto 写真、
Jahr 年、Kind 子供、Wort 言葉、Zimmer 部屋

・名詞のなかには、語尾から性を判断できるものもある。

(例) 男性: -er, -or, -ling, -ant, -ent- at, -ist, ismus, ig
女性: -ung, -schaft, -heit, -keit, -ur, -tät, -ion, -ie, -ei

* 女性が多い: -e

中性: -chen, -lein, -ium, -um, Ge-e

・語尾から性を判断できない場合、何性であるかを個別に覚えるしかない。その場合、辞書を引くと確認することができる。

2. ドイツ語の名詞の数

・英語と同じく、ドイツ語にも**複数形**が存在する。ただし、基本的に単数形に-sをつければよい英語と異なって、ドイツ語の名詞の場合、次のパターンに分かれている。

パターン	変音	単数形	→	複数形
無語尾型	×	Lehrer	→	Lehrer
	○	Vater	→	Väter
E型	×	Heft	→	Heft <u>e</u>
	○	Stuhl	→	Stü <u>h</u> le
ER型	○（可能なら）	Buch	→	Bü <u>ch</u> er
(E)N型	×	Tasche	→	Tasch <u>e</u> n
		Uhr	→	Uh <u>r</u> en
S型	×	Foto	→	Fot <u>o</u> s

・どの名詞がどのパターンで複数形をつくるのかについては、やはり語尾で判断できる場合がある。また、性別によってある程度の傾向が存在する。

・名詞の複数形は、やはり辞書に記載されている。

2-1. 無語尾型

・無語尾型は、単数形に語尾を加えずに複数形をつくるパターンで、母音に変音する（ウムラウトする）ものとしないものがある。

(1) **無語尾型+変音なし**（単数形と複数形がまったく同じ）

(例) Lehrer→Lehrer, Zimmer→Zimmer, Fenster→Fenster

(2) **無語尾型+変音あり**

(例) Vater→Väter, Mutter→Mütter, Tochter→Töchter

2-2. E型

・E型は、単数形に語尾-eを加えて複数形をつくるパターンで、母音に変音するものとしないものがある。

(1) **E型+変音なし**

(例) Heft→Hefte, Jahr→Jahre, Brief→Briefe, Tisch→Tische

(2) **E型+変音あり**

(例) Stuhl→Stühle, Arzt→Ärtze, Baum→Bäume, Stadt→Städte, Hut→Hüute

2-3. ER型

・ER型は、単数形に語尾-erを加えて複数形をつくり、なおかつ母音が必ず変音するパターンである。ただし、母音がiやeのときはもちろん変音できない。

(例) Buch→Bücher, Haus→Häuser, Wort→Wörter, Kind→Kinder, Mann→Männer

2-4. (E)N型

・(E)N型は、単数形に語尾-enか-nを加えて複数形をつくり、母音は絶対に変音しないパターンである。

(1) **N型**

(例) Tasche→Taschen, Auge→Augen, Schwester→Schwestern

(2)

EN型

（例）Uhr→Uhren, Frau→Frauen, Lehrerin→Lehrerinnen

2-5. S型

・S型は、英語などと同じく単数形に語尾-sを加えて複数形をつくり、母音は絶対に変音しないパターンである。外来語に多い。

（例）Foto→Fotos, Auto→Autos

3. ドイツ語の名詞の格と冠詞

3-1. ドイツ語の名詞の格

・英語の人称代名詞には、I（私が）、my（私の）、me（私に、私を）のように、それぞれ日本語の格助詞（が、の、に、を）に対応するかたちが存在する。ドイツ語の場合、すべての名詞（やそれを修飾する形容詞）にこのような変化形があり、これを**格**と呼ぶ。

・ドイツ語の名詞の格には、**1格**、**2格**、**3格**、**4格**の4種類があり、取り敢えずは、

- (1) 1格：～は／が（主語）
- (2) 2格：～の（所有格）
- (3) 3格：～に（英語のSVOO構文における間接目的語）
- (4) 4格：～を（英語のSVOO構文における直接目的語）

と考えてよい。

（例）Ich kaufe der Mutter der Freundin eine Tasche.

私はガールフレンドの母親にかばんを買ってやる。

・主語のほか、sein（～である）などを用いた文の述語にも**1格**を用いる。

（例）Was ist das? – Das ist ein Buch.

「それは何ですか?」「それは本です」

* was は疑問詞で「何が、何を」、das は英語の *this* や *that* にあたる代名詞。

ほか、疑問詞には wer（「誰が」）などがある。

・ドイツ語の場合、一部を除いて名詞自体が格変化することなく、ほぼ名詞につく冠詞だけが変化する。冠詞は、英語と同じく、**定冠詞**と**不定冠詞**の2種類がある。

3-2. 定冠詞と名詞の格変化

・定冠詞（英語の *the* にあたる）と名詞の格変化を覚えよう。複数形の場合、もともとの単数形がどの性であっても共通の変化をする。

	男性	女性	中性	複数
1格	der Tisch	die Tasche	das Buch	die Tische
2格	des Tisch[e]s	der Tasche	des Buch[e]s	der Tische
3格	dem Tisch	der Tasche	dem Buch	den Tischen
4格	den Tisch	die Tasche	das Buch	die Tische

* 男性単数2格、中性単数2格、複数3格は名詞自体が変化する。

3-3. 不定冠詞と名詞の格変化

・不定冠詞（英語の *a* にあたる）と名詞の格変化を覚えよう。英語と同じく、複数形につく不定冠詞はない。

	男性	女性	中性	複数
1格	ein Tisch	eine Tasche	ein Buch	Tische
2格	eines Tisch[e]s	einer Tasche	eines Buch[e]s	Tische
3格	einem Tisch	einer Tasche	einem Buch	Tischen
4格	einen Tisch	eine Tasche	ein Buch	Tische

* やはり、男性単数2格、中性単数2格、複数3格は名詞自体が変化する。

練習問題1

次の名詞につき、定冠詞と不定冠詞をつけて格変化表を埋めよ。

1. Vater 2. Mutter 3. Lehrer 4. Lehrerin 5. Zimmer 6. Jahr 7. Brief 8. Haus
9. Frau 10. Auto

	単数形	複数形
1格		
2格		
3格		
4格		

練習問題2

次の名詞につき、「それは何ですか?」「それは一つ（一人）の～です。その～は大きい（背が高い）」というドイツ語の会話をつくれ（groß 形 大きい、背が高い）。

（例）Buch : Was ist das? – Das ist ein Buch. Das Buch ist groß.

1. Freund 2. Ärztin 3. Baum 4. Hut 5. Lampe 6. Uhr 7. Bleistift 8. Fenster

練習問題3

次の名詞につき、「そのAはそのBに何を買ってやるのですか?」「そのAはそのBに一つのCを買います」というドイツ語の会話をつくれ。

（例）A: Vater B: Sohn C: Auto→

Was kauft der Vater dem Sohn? – Der Vater kauft dem Sohn ein Auto.

1. A: Mutter B: Tochter C: Tasche 2. A: Bruder B: Schwester C: Heft 3. A: Frau B: Mann
C: Kugelschreiber 4. A: Freund B: Freundin C: Buch 5. A: Arzt B: Frau C: Haus

連絡先など

講師のメールアドレス：tokan@nifty.com 講師のウェブサイト：http://hasegawa.la.coocan.jp/

授業のウェブサイト（進捗表示、配付資料あり）：http://hasegawa.la.coocan.jp/lecture/